



シルバー便り 第39号

とよむ

発行

公益社団法人
豊見城市シルバー人材センター
沖縄県豊見城市字平良536番地
電話：098-850-7716
FAX：098-850-7719
公式ホームページ
<https://webc.sjc.ne.jp/tomigusuku/>



作業前



作業後

会員『主体』事務所前樹木の剪定作業

～シルバー基本理念を体現～

去る5月13日(木)、会員 田中輝雄さんが発起人となりシルバー人材センター事務所前の樹木剪定を行いました。

初夏の日差しを浴びながら、ベテラン会員12名が参加し手際よく作業を行い、わずか2時間あまりですっかりと美しい黒木並木となりました。

会員自らが主体となり、全員で協力、分担しながら実施された今回の活動は、まさにシルバー人材センターの基本理念である『自主・自立・共働・共助』を体現されたものとなりました。

今後も就業、ボランティア、イベントなど会員が主役となって活動し、市民から信頼され、愛されるシルバー事業を展開していきます。

活動にご参加いただきました会員の皆様、涼しげな樹木に心が晴れる思いを有難うございました。



令和3年度定時総会開催

〈新役員・事業報告・決算等承認〉

令和3年度定時総会が去る5月27日(木)市立中央公民館中ホールで開催されました。コロナ禍による「緊急事態宣言」が発令されていることから、昨年同様に少人数(役員・各地域班代表)での開催となりました。出席会員は32名、委任状出席者は38名、合計370名の議決権を得て総会は成立いたしました。

総会は、金城房江理事の司会で進められ、宜保剛理事長あいさつでは「令和2年度は、第3次中期事

業計画の最終年度に当たることから、目標達成に向けて取り組んできたところですが、コロナ禍の状況で残念ながら厳しい状況となつてしまいました。令和3年度は、一日も早いコロナの終息を願い、自主・自立の共働・共助のシルバー理念のもと役員、会員一丸となつてシルバー事業の充実・発展に向け頑張りましょう。」とあいさつを述べられました。

議案審議では、議長に宮城盛次さんが選出され、

また、総会は昨年同様、コロナ感染予防として来賓案内の自粛、また、楽しみにしていた「交流会」も残念ながら中止となりました。



総会写真

議案として、令和2年度事業報告及び収支決算、役員選任等、報告事項として令和3年度事業計画及び収支予算等を報告し、すべての議案関係が滞りなく承認されました。

交通安全街頭指導

―子供たちの笑顔を力に 地域貢献活動―

毎年夏、秋、新春の年3回、小中学生の登校時間帯に子供たちの安全を守る為、地域貢献活動の一環で交通安全街頭指導ボランティア活動を実施しています。

今年も7月12日(月)から19日(月)の間、ゆたか小学校前の交差点において、7時15分～8時過ぎまでの間に8名、10名の会員で行っています。

交通安全帽子、安全ベスト着用し、誘導旗を手に歩行者の流れがスムーズに流れるよう指導しました。

登校する子ども達と元気いっぱい挨拶を交わすと、自然に会員も笑顔になり、充実した時間を過ごしました。



街頭指導

新役員紹介 副理事長に奥濱真一氏

〈組織の充実・強化に頑張ります〉

総会において新役員が決議承認されたことから、引き続き理事会が行われ、年の総会まで。

任期は令和3年から5

(公社)豊見城市シルバー人材センター役員



副理事長 奥濱真一 (市総務企画部長)



理事長 宜保 剛

役職	氏名
理事長	宜保 剛
副理事長	奥濱 真一
理事	比嘉 健夫
理事	宮城 盛吉
理事	當山 武博
理事	金城 房江
理事	新城 慎一
理事	洲鎌 恵子
理事	比嘉 護
理事	宮城 信治
理事	赤嶺 勲
監事	宇根 丈雄
監事	大城 稔

シルバーに依頼して

一般社団法人 豊見城市観光協会 事務局長 仲村やよい

シルバー人材センターの皆様には、当協会が管理・運営しております道の駅豊崎にて、清掃作業と情報ステーションの一部受付を委託しております。

道の駅豊崎の情報ステーション案内所は年中無休で9時から18時までとなっておりますが、併設されているお手洗いや駐車場

は24時間利用可能となっております。常に、きれいに清掃していただき、観光客をはじめ地元の利用者からも「沖繩の道の駅のトイレの中でも一番きれい」とお褒めの言葉をよく頂きます。シルバー人材センターさんの協力なしでは、この状態を保つことができません。

また、駐車場のゴミ拾いや花壇の剪定等、暑い日も寒い日も率先して元気に



道の駅(清掃)

就業現場紹介 No.3

センターの就業現場の一部をご紹介します。一般家庭や企業、公共施設等から幅広く仕事を承っています。ご依頼の際はお気軽にセンターまでご連絡下さい。



【「道の駅 豊崎」案内業務】

豊見城市観光協会からの委託事業。豊見城市の観光窓口である「道の駅 豊崎」で土曜日・日曜日・祝祭日、観光客に対し県内各地の観光情報を提供しています。



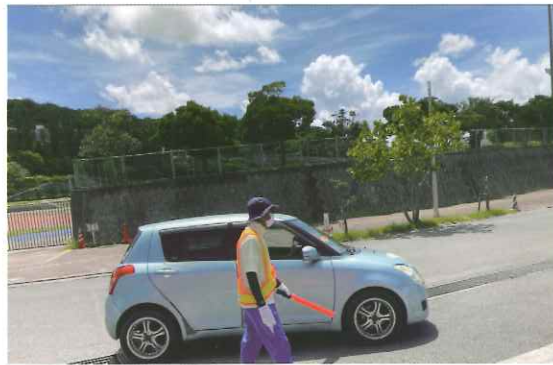
【建物一部管理】

豊見城市環境緑化振興会からの委託事業。年末年始を含めて毎日、市内9公園のトイレカギ開閉作業。早朝にカギを開け、夜には安全の為にカギ施錠を行っています。



【屋外軽作業】

社会福祉法人とよみ福祉会から委託事業として、土曜日・日曜日・祝祭日にひまわりファクトリー敷地内及びビニールハウスで散水作業を行っています。



【駐車場整理作業】

各種イベント時に多くの依頼のある駐車場整理作業。今回は新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の駐車場整理の依頼を受けました。

川柳紹介

スーパーで買う品忘れレジに聞く
・宇根丈夫会員

教養が邪魔してできぬ五七五
・金城房江会員

借金もないが回らぬ老いの首
・松川峰夫会員

愚痴よりも自慢話に花が咲く
・下地順子会員

亡き母は帰省の度に金工面
・平地正俊会員

晩酌でサービスすれば誤解され
・洲鎌恵子会員

マスク顔刺がしてみたい裏の顔
・永山盛勝会員

創作のポイント

川柳作句の上で大事なことは二つである。

一つ目は「発見」何よりもコレが大切。何も「大げさな発見」でなくとも構わない。日々の生活の中から「おやつ?」「なるほど」「へえ〜っ」と思ったこと、感じたことに着目する。

二つ目は「表現」。語彙力、言葉選び、構成力、技巧、表記である。

アドバイス

洲鎌恵子



當間 道子

若い頃、主人の
仕事の都合で京都
へ行き、30年後に
親の世話をする為
に帰省してきた頃、
従姉に誘われて
シルバーの会員
になりました。
入会してすぐは、
保育所の掃除の
仕事をしていた
が、程なくして
両親が亡くな
り、更に夫にも先立た
れ、ふさが込んでしま
い、シルバーからの仕事にも
やる気を失ってしま
した。そんな私が再び仕
事をするようになったの
は、「その様な境遇は人
ではないよ。仲間がいる
よ」と当時の福祉家事
援助コーディネーター平
田さんに励まされたの
がきっかけでした。

シルバーに入会し第二の人生を謳歌

現役時代は、京都で
寿司屋の仕込みをはじめ、
レジャーやお客の対応等
で20年あまりバリバリ
と働いていたので、シ
ルバーは「暇な人が行くところ」
と勝手に思い込んでいま
した。ところが、市役所や
社会福祉センター、新総
合事業で清掃業務をして
いく内に色々な人との巡
り合いがあったり、何でも
話せる友が出来たりした
お陰で大きく考えが変
わり、二人暮らしをして
いる我が家で仲の良い
友達とお好み焼きパー
ティーをするようにも
なりました。今では「友
達が第一の宝である」と
感じる様にもなりました。
また、シルバーの仕
事は自分の都合で仕事
を選択出来るので大変
有難く、楽しく働くこ
とができています。

新総合事業では利用
者にお茶を勧められた
り、おしゃべりしたりす
るのも楽しみです。身近
に接していると色々
勉強になり、運動や仕
事をして足腰を鍛える
大切さを教えてくれて
いるように思われます。

仕事の緊張感と責
任感が心と体をより強
くし、仲間がいることで一
歩を踏み出すことが出来
楽しいシルバー人生を過
しています。

私が元気であることが、
本土にいる娘や孫達にも
伝わるようで「明るくな
った。安心した」と言われ
るようになりました。大
変嬉しく思っています。

私が元気であることが、
本土にいる娘や孫達にも
伝わるようで「明るくな
った。安心した」と言われ
るようになりました。大
変嬉しく思っています。

ボランティア



屋外作業



家事援助



60歳以上の皆さま
シルバー人材センターには
貴方にあった楽しみ方が
あります。

シルバー人材センター 会員募集中

入会説明会：毎月15日（午前10時～12時）
場 所：当センター会議室（陸上競技場1階）
お問合せ：シルバー人材センター事務局（TEL 098-850-7716）
公式ホームページ：https://webc.sjc.ne.jp/tomigusuku/

行事予定

- シルバー事業普及啓発パネル展
【10月4日（月）～8日（金）会場：未定】
 - シルバーの日ボランティア清掃
【10月16日（土）午前9時～（8：30センター集合）】
 - 会員等交流グラウンドゴルフ大会
【10月29日（金）豊見城総合公園陸上競技場
午後1時～（午後12時受付開始）】
 - 新春もちつき大会
【令和4年1月7日（金）豊見城市立中央公民館前広場】
午前10時半～
- ※「新型コロナウイルス」感染状況により変更あり

編集後記

昨年から世界的に蔓延して
いる新型コロナウイルスの終
息が一向に治まらず、とうと
う東京オリンピックを迎える
事となりました。
世界各国から続々と参加選
手も来日しており、開催の賛
否で世間を騒がせております。
今回の「とよむ39号」は、
洲鎌恵子部会員の呼び掛けで
川柳を募集したところ、ユ
ニークな作品が紙面を賑わせ
ております。
皆様も体調管理に気を付け
て、コロナウイルス、熱中症
に負けず、暑い夏を乗り切
りましょう。（平地）